

諮問第 2 号

平成 27 年度富士見市国民健康保険特別会計（事業勘定）

予算について

平成 27 年 2 月 5 日提出

富士見市長 星 野 信 吾

諮問理由

平成 27 年度富士見市国民健康保険特別会計（事業勘定）予算を
編成したため諮問するものです。

平成27年度 富士見市国民健康保険特別会計(事業勘定)予算書(案)

資料2

【歳入】

(単位:千円)

款	項	目	節	予算額		前年比較		説明及び算出基礎																																																																					
				本年度	前年度	金額	増減率																																																																						
1	国民健康保険税			2,435,455	2,436,287	△ 832	△ 0.03	<p>〔27年度保険税調定・収納見込〕</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>賦課調定額</td> <td>収納見込額</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">一般</td> <td>(医療現年分)</td> <td>1,756,121,826 円</td> <td>1,558,558,121 円</td> </tr> <tr> <td>(後期高齢者現年分)</td> <td>514,053,948 円</td> <td>449,951,421 円</td> </tr> <tr> <td>(介護現年分)</td> <td>147,280,101 円</td> <td>122,699,052 円</td> </tr> <tr> <td>(医療滞繰分)</td> <td>836,696,116 円</td> <td>144,748,428 円</td> </tr> <tr> <td>(後期高齢滞繰分)</td> <td>242,548,633 円</td> <td>41,766,875 円</td> </tr> <tr> <td>(介護滞繰分)</td> <td>103,075,860 円</td> <td>16,450,907 円</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">退職</td> <td>(医療現年分)</td> <td>67,584,798 円</td> <td>64,962,508 円</td> </tr> <tr> <td>(後期高齢者現年分)</td> <td>19,175,229 円</td> <td>18,298,921 円</td> </tr> <tr> <td>(介護現年分)</td> <td>13,354,431 円</td> <td>12,709,412 円</td> </tr> <tr> <td>(医療滞繰分)</td> <td>13,836,304 円</td> <td>3,564,232 円</td> </tr> <tr> <td>(後期高齢滞繰分)</td> <td>3,698,982 円</td> <td>996,876 円</td> </tr> <tr> <td>(介護滞繰分)</td> <td>2,984,592 円</td> <td>754,206 円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>3,720,410,820 円</td> <td>2,435,460,959 円</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>医療</td> <td>普通徴収</td> <td>1,411,274,000円</td> </tr> <tr> <td>現年</td> <td>特別徴収</td> <td>147,284,000円</td> </tr> <tr> <td>後期</td> <td>普通徴収</td> <td>409,764,000円</td> </tr> <tr> <td>現年</td> <td>特別徴収</td> <td>40,187,000円</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>医療</td> <td>普通徴収</td> <td>64,906,000円</td> </tr> <tr> <td>現年</td> <td>特別徴収</td> <td>56,000円</td> </tr> <tr> <td>後期</td> <td>普通徴収</td> <td>18,276,000円</td> </tr> <tr> <td>現年</td> <td>特別徴収</td> <td>22,000円</td> </tr> </table> <p>H27年現年収納率予算 88.47% H26年現年収納率予算 88.37% (H26年度決算見込額の収納率を採用)</p>		賦課調定額	収納見込額	一般	(医療現年分)	1,756,121,826 円	1,558,558,121 円	(後期高齢者現年分)	514,053,948 円	449,951,421 円	(介護現年分)	147,280,101 円	122,699,052 円	(医療滞繰分)	836,696,116 円	144,748,428 円	(後期高齢滞繰分)	242,548,633 円	41,766,875 円	(介護滞繰分)	103,075,860 円	16,450,907 円	退職	(医療現年分)	67,584,798 円	64,962,508 円	(後期高齢者現年分)	19,175,229 円	18,298,921 円	(介護現年分)	13,354,431 円	12,709,412 円	(医療滞繰分)	13,836,304 円	3,564,232 円	(後期高齢滞繰分)	3,698,982 円	996,876 円	(介護滞繰分)	2,984,592 円	754,206 円	合計		3,720,410,820 円	2,435,460,959 円	医療	普通徴収	1,411,274,000円	現年	特別徴収	147,284,000円	後期	普通徴収	409,764,000円	現年	特別徴収	40,187,000円	医療	普通徴収	64,906,000円	現年	特別徴収	56,000円	後期	普通徴収	18,276,000円	現年	特別徴収	22,000円
	賦課調定額	収納見込額																																																																											
一般	(医療現年分)	1,756,121,826 円	1,558,558,121 円																																																																										
	(後期高齢者現年分)	514,053,948 円	449,951,421 円																																																																										
	(介護現年分)	147,280,101 円	122,699,052 円																																																																										
	(医療滞繰分)	836,696,116 円	144,748,428 円																																																																										
	(後期高齢滞繰分)	242,548,633 円	41,766,875 円																																																																										
	(介護滞繰分)	103,075,860 円	16,450,907 円																																																																										
退職	(医療現年分)	67,584,798 円	64,962,508 円																																																																										
	(後期高齢者現年分)	19,175,229 円	18,298,921 円																																																																										
	(介護現年分)	13,354,431 円	12,709,412 円																																																																										
	(医療滞繰分)	13,836,304 円	3,564,232 円																																																																										
	(後期高齢滞繰分)	3,698,982 円	996,876 円																																																																										
	(介護滞繰分)	2,984,592 円	754,206 円																																																																										
合計		3,720,410,820 円	2,435,460,959 円																																																																										
医療	普通徴収	1,411,274,000円																																																																											
現年	特別徴収	147,284,000円																																																																											
後期	普通徴収	409,764,000円																																																																											
現年	特別徴収	40,187,000円																																																																											
医療	普通徴収	64,906,000円																																																																											
現年	特別徴収	56,000円																																																																											
後期	普通徴収	18,276,000円																																																																											
現年	特別徴収	22,000円																																																																											
2	国庫支出金			2,346,724	2,184,861	161,863	7.41	<p>○療養給付費負担金①+②+③+④ 1,958,885 千円</p> <p>①療養給付費分 1,272,698 千円 (療養給付費+療養費+高額療養費=7,160,600,353円-保険基盤安定繰入金×1/2=147,744,404円+前期高齢者納付金=825,334円-前期高齢者交付金2,967,773,111円-退職調整対象基準額=53,100,600円)×32% -退職国庫返還金5,000,000円=1,272,698,000円</p> <p>②老人保健拠出金分 0円×32%=0円 ≒0千円</p> <p>③後期高齢者支援金(後期高齢者支援金1,592,794,823円-退職に係る後期高齢者支援金37,940,238円)×32% ≒497,553千円</p> <p>④介護納付金分 介護納付金589,481,729円×32% ≒188,634千円 ※一般被保険者に係る医療費に対して32%交付される</p> <p>○高額医療費共同事業負担金 高額医療費共同事業拠出金の25%(県費補助と同額) 256,460,478円×25%=64,115,000円(千円未満切り捨て)</p> <p>○特定健康診査等負担金(集団)単価4,190円×2,900人÷3=4,050,333円・(個別)単価5,490円×5,400人÷3=9,882,000円 特定健診等の費用を国・県・市で1/3ずつ負担する ◎ 保健指導分2,107,000円÷3=702,333円</p> <p>○財政調整交付金(特別) 普及啓発事業や年金天引き選択制等に関する費用について配分される。</p> <p>○財政調整交付金(普通) 財政負担能力を考慮して配分される。(一般被保険者分)</p> <p>※ 退職被保険者等に係る医療費に対して交付される。</p> <p>○療養給付費交付金は、診療報酬支払基金から交付される。 227,059,000円 (保険給付費分+退職被保険者に係る老人保健拠出金+前期高齢者の財政調整制度の調整対象基準額)</p>																																																																					
1	国庫負担金			2,037,635	1,877,234	160,401	8.54																																																																						
	1	療養給付費等負担金		1,958,886	1,798,070	160,816	8.94																																																																						
		1	現年度分	1,958,885	1,798,069	160,816	8.94																																																																						
		2	過年度分	1	1	0	0.00																																																																						
	2	高額医療費共同事業負担金		64,115	64,377	△ 262	△ 0.41																																																																						
		1	高額医療費共同事業負担金	64,115	64,377	△ 262	△ 0.41																																																																						
	3	特定健康診査等負担金		14,634	14,787	△ 153	△ 1.03																																																																						
		1	特定健康診査等負担金	14,634	14,787	△ 153	△ 1.03																																																																						
	2	国庫補助金		309,089	307,627	1,462	0.48																																																																						
		1	財政調整交付金	309,089	307,627	1,462	0.48																																																																						
			1	財政調整交付金(特別)	58,293	52,718	5,575		10.58																																																																				
			1	財政調整交付金(普通)	250,796	254,909	△ 4,113		△ 1.61																																																																				
3	療養給付費交付金			227,059	399,140	△ 172,081	△ 43.11																																																																						
	1	療養給付費交付金		227,059	399,140	△ 172,081	△ 43.11																																																																						
		1	療養給付費交付金	227,059	399,140	△ 172,081	△ 43.11																																																																						
			1	療養給付費交付金	227,059	399,140	△ 172,081	△ 43.11																																																																					

款	項	目	節	予 算 額		前 年 比 較		説 明 及 び 算 出 基 礎
				本年度	前年度	金 額	増減率	
4	前期高齢者交付金			2,967,773	3,162,777	△ 195,004	△ 6.17	○前期高齢者交付金 前期高齢者(65～74歳の被保険者)にかかる医療費の見込等に応じて交付される。 診療報酬支払基金が試算した H27年概算交付からH25年度の精算確定額の+-を差し引きし交付される。
	1 前期高齢者交付金			2,967,773	3,162,777	△ 195,004	△ 6.17	
		1 前期高齢者交付金		2,967,773	3,162,777	△ 195,004	△ 6.17	
		1 現年度分		2,967,773	3,162,777	△ 195,004	△ 6.17	
5	県支出金			608,060	611,492	△ 3,432	△ 0.56	○高額医療費共同事業負担金 高額医療費共同事業拠出金の25%(県費補助と同額) 256,460,478円×25%=64,115,000円(千円未満切り捨て) ○特定健康診査等負担金(集団)単価4,190円×2,900人÷3= 4,050,333円(個別)単価5,490円×5,400人÷3=9,882,000円 特定健診等の費用を国・県・市で1/3ずつ負担する ◎ 保健指導分2,107,000円÷3=702,333円
	1 県負担金			78,749	79,164	△ 415	△ 0.52	
		1 高額医療費共同事業負担金		64,115	64,377	△ 262	△ 0.41	
		1 高額医療費共同事業負担金		64,115	64,377	△ 262	△ 0.41	
		2 特定健康診査等負担金		14,634	14,787	△ 153	△ 1.03	
		1 特定健康診査等負担金		14,634	14,787	△ 153	△ 1.03	
	2 県補助金			529,311	532,328	△ 3,017	△ 0.57	
		1 都道府県財政調整交付金		529,311	532,328	△ 3,017	△ 0.57	
		1 都道府県特別調整交付金		181,040	200,845	△ 19,805	△ 9.86	
		2 都道府県普通調整交付金		348,271	331,483	16,788	5.06	
6	共同事業交付金			2,801,783	1,302,339	1,499,444	115.13	◎高額な医療費の発生が国保財政に与える影響を緩和するため、県内市町村が拠出金を出し合い、国が定めた算出式により国保連合会より交付される。 ○高額医療費共同事業(一般被保険者の医療費80万円を超える部分の59/100)連合会から交付される ○保険財政共同安定化事業(一般被保険者の医療費10万円を超えるレセプトで1円以上80万円までの部分の59/100×調整率0.82) 平成24年度から対象医療費の変更……30万円超の医療費から10万円超の医療費からの1円から対象 平成27年度からすべてのレセプトを対象とするので1円以上80万円のすべての医療費に対応される
	1 共同事業交付金			2,801,783	1,302,339	1,499,444	115.13	
		1 高額医療費共同事業交付金		267,895	244,140	23,755	9.73	
		1 高額医療費共同事業交付金		267,895	244,140	23,755	9.73	
		2 保険財政共同安定化事業交付金		2,533,888	1,058,199	1,475,689	139.45	
		2 保険財政共同安定化事業交付金		2,533,888	1,058,199	1,475,689	139.45	
7	財産収入			21	21	0	0.00	○保険給付費支払基金利子 10,417,816円(平成27年3月末の残高見込)×0.2%=20,835円
	1 財産運用収入			21	21	0	0.00	
		1 利子及び配当金		21	21	0	0.00	
		1 利子及び配当金		21	21	0	0.00	
8	繰入金			1,545,655	1,237,951	307,704	24.86	○保険基盤安定制度に伴う国・県・市負担金を繰入 軽減分 167,048 千円 (保険税の7割、5割、2割軽減に伴うもの) 保険者支援分 128,440 千円 ※平成26年度より5割及び2割軽減の対象拡大、また27年度から保険者支援拡大予定) 295,489 千円 ○一般会計繰入金 医療費不足分 1,055,384 千円 地方単独事業(福祉医療)実施に伴う国庫補助減額分 32,309 千円 ○出産育児一時金相当分 420,000円×140件×2/3= 39,200 千円 ○事務費相当分(保険年金課・収税課・増進センター) 88,820 千円 ○財政安定化支援事業繰入金 34,451 千円
	1 他会計繰入金			1,545,653	1,237,949	307,704	24.86	
		1 一般会計繰入金		1,545,653	1,237,949	307,704	24.86	
		1 保険基盤安定繰入金		295,489	226,517	68,972	30.45	
		2 一般会計繰入金		1,087,693	860,396	227,297	26.42	
		3 出産育児一時金繰入金		39,200	39,200	0	0.00	
		4 事務費繰入金		88,820	77,067	11,753	15.25	
		5 財政安定化支援事業繰入金		34,451	34,769	△ 318	△ 0.91	
	2 基金繰入金			2	2	0	0.00	
		1 保険給付費支払基金繰入金		1	1	0	0.00	
		1 保険給付費支払基金繰入金		1	1	0	0.00	
		2 高額医療費貸付基金繰入金		1	1	0	0.00	
		1 高額医療費貸付基金繰入金		1	1	0	0.00	
9	繰越金			50,000	50,000	0	0.00	○前年度からの繰越金
	1 繰越金			50,000	50,000	0	0.00	
		1 繰越金		50,000	50,000	0	0.00	
		1 繰越金		50,000	50,000	0	0.00	

款	項	目	節	予 算 額		前 年 比 較		説 明 及 び 算 出 基 礎
				本 年 度	前 年 度	金 額	増 減 率	
10	諸収入			21,717	24,984	△ 3,267	△ 13.08	
	1	延滞金加算金及び過料		7,585	10,738	△ 3,153	△ 29.36	
		1	一般被保険者延滞金	7,572	10,725	△ 3,153	△ 29.40	○一般被保険者に係る保険税延滞金
		1	一般被保険者延滞金	7,572	10,725	△ 3,153	△ 29.40	
		2	退職被保険者等延滞金	10	10	0	0.00	○退職被保険者に係る保険税延滞金 10,000円
		1	退職被保険者等延滞金	10	10	0	0.00	
		3	一般被保険者加算金	1	1	0	0.00	○科目計上
		1	一般被保険者加算金	1	1	0	0.00	
		4	退職被保険者等加算金	1	1	0	0.00	○科目計上
		1	退職被保険者等加算金	1	1	0	0.00	
		5	過料	1	1	0	0.00	○科目計上
		1	過料	1	1	0	0.00	
	2	雑入		14,132	14,246	△ 114	△ 0.80	
		1	雑入	3,632	3,746	△ 114	△ 3.04	○科目計上 ○高齢受給者証交付者の一部の方の窓口負担は、法律上は2割となっているが1割に据え置かれていることにより、残り1割を国が指定公費負担している。 ○特定保健指導の際の傷害保険料
		1	雑入	1	1	0	0.00	
		2	指定公費負担分	3,625	3,740	△ 115	△ 3.07	
		3	傷害保険料個人納付金	6	5	1	20.00	
		2	返納金	1,500	1,500	0	0.00	○国保資格喪失後の受診に対する返還金
		1	返納金	1,500	1,500	0	0.00	
		3	第三者納付金	9,000	9,000	0	0.00	○交通事故等第三者行為に伴う納付金
		1	第三者納付金	9,000	9,000	0	0.00	
		合 計		13,004,247	11,409,852	1,594,395	13.97	

【歳出】

(単位：千円)

款	項	目	節	予算額		前年比較		説明及び算出基礎		
				本年度	前年度	金額	増減率			
1	総務費			68,277	55,968	12,309	21.99			
	1	総務管理費		54,269	41,748	12,521	29.99			
		1	一般管理費	52,686	40,131	12,555	31.29			
			1	報酬	3,346	3,592	△ 246	△ 6.85	1 徴収嘱託員報酬 5人分 月額(基本給) 40,100円 × 12ヶ月 × 5人 = 2,406,000円 " 徴収金割(現年分) (歩合給) 125,000円 × 4% × 12ヶ月 × 5人 = 300,000円 " 徴収金割(滞繰分) (歩合給) 175,000円 × 6% × 12ヶ月 × 5人 = 630,000円 " 口座振替受付分 1,000円 × 10件 = 10,000円	
			7	賃金	6,904	6,865	39	0.57	7 臨時雇賃金(日額者 2名、時間給者3名) 労働日数減(244日から243日) 890円 × 5H × 243日 × 1人 1,081,350円 900円 × 5H × 243日 × 2人 2,187,000円 7,440円 × 243日 × 1人 1,807,920円 7,520円 × 243日 × 1人 1,827,360円	
			9	旅費	46	17	29	170.59	9 費用弁償(臨時雇用者交通費) 110円 × 243日 × 1人 = 26,730円 普通旅費 1,000円 × 2人 × 3回 = 6,000円 研修旅費 西部地区・国保連合会研修等 13,000円	
			10	交際費	20	20	0	0.00	10 保険者交際費(香典代等) 20,000円	
			11	需用費	2,163	1,911	252	13.19	11 消耗品費(コピー用紙代等) 1,424,000円 燃料費 48,000円 印刷製本費(高齢受給者等) 691,000円 ※H26年度からジェネリック希望シールを作成した。	
			12	役務費	9,088	9,338	△ 250	△ 2.68	12 通信運搬費 8,823,000円 (被保険者証・高額療養費申請書・所得証明など郵送料) ジェネリック医薬品利用通知 86,000円 車両点検料(ekワゴン車) 27,000円 車検等80,000円 筆耕翻訳 72,000円(新規)	
			13	委託料	31,091	17,376	13,715	78.93	13 委託料 共同電算事務委託料 12,399,000円 システム保守点検委託 243,000円 レセプト点検委託 3,033,000円 保険証封入封緘委託 347,000円 高齢受給者証封入封緘委託 111,000円 システム修正委託 14,958,000円 ※マイナンバー導入に伴うシステム修正委託の新規計上で増額	
			14	使用料及び賃借料	8	95	△ 87	△ 91.58	14 電算端末機器使用料 8,000円 H27年4月30日契約終了	
			18	備品購入費	0	913	△ 913	△ 100.00	18 国保データベース一式(月報等のシステムバージョンアップ) 終了	
			19	負担金及び交付金	13	4	9	225.00	19 全国都市国保主管課長研究協議会負担金 全国国保地域医療学会参加負担金(開催県が埼玉での開催のため、H27年のみ計上) 4,000円 9,000円	
			27	公課費	7	0	7	皆減	27 自動車重量税7,000円(収税課)	
			2	連合会負担金	1,583	1,617	△ 34	△ 2.10	19 埼玉県国保団体連合会負担金 (平等割7万円+被保険者割) 70,000円 + (30,248人 × 50円) = 1,582,400円 ※被保険者26年1月から12月の平均被保険者数	
				19	負担金及び交付金	1,583	1,617	△ 34	△ 2.10	
	2	徴税费		12,433	12,627	△ 194	△ 1.54			
		1	賦課徴收費	9,099	9,181	△ 82	△ 0.89			
			11	需用費	2,334	2,728	△ 394	△ 14.44	11 消耗品費 165,000円(事務用・徴収員用消耗品) 収税課を含む 印刷製本費 2,164,000円(納税通知書・振替用紙・封筒・国保啓蒙用リーフレット等) 収税課含む 修繕料 5,000円(徴収員用自転車修理代)	
			12	役務費	4,148	4,195	△ 47	△ 1.12	12 通信運搬費 3,509,000円(収税課含む) 口座振替手数料等 636,000円 金融機関口座照会に係る手数料 3,000円	
			13	委託料	2,617	2,258	359	15.90	13 納税通知書ブックニング委託 12,000通 × 45.00円 × 1.08 = 583,200円 口座振替8,000通 × 15.00円 × 1.08 = 129,600円 コンビニ収納代行業務委託 1,904,000円 (実績を考慮して情報取り扱い手数料の増額)	
			2	滞納処分費	3,334	3,446	△ 112	△ 3.25		
			11	需用費	579	579	0	0.00	11 印刷製本費(督促状・催告用封筒等) 579,000円	
			12	役務費	2,755	2,867	△ 112	△ 3.91	12 通信運搬費(督促状、催告書、差押通知、短期保険証更新通知等) 2,755,000円	

款	項	目	節	予算額		前年比較		説明及び算出基礎
				本年度	前年度	金額	増減率	
	3	運営協議会費		1,028	1,027	1	0.10	
		1	運営協議会費	1,028	1,027	1	0.10	1 運営協議会委員報酬 18名(定例会議等の報酬)
			1 報酬	723	723	0	0.00	会長 1人 × 10回 × 9,200円 = 92,000円 委員会議 17人 × 4回 × 7,600円 = 516,800円 委員研修 5人 × 3回 × 7,600円 = 114,000円
			9 旅費	10	10	0	0.00	9 旅費 運営協議会委員研修旅費 10,000円
			11 需用費	10	9	1	11.11	11 食糧費 運営協議会の際のお茶代 10,000円 単価120円から130円へ増額
			12 役務費	30	30	0	0.00	12 運営協議会開催通知及び事務連絡等の郵送料 30,000円
			13 委託料	214	214	0	0.00	13 運営協議会議事録調製事務委託 19,800円 × 10時間 × 1.08 = 213,840円
			19 負担金及び交付金	41	41	0	0.00	19 埼玉県国保協議会負担金 保険者割 10,000円 被保険者割 30,248人 × 1円 = 30,248円 (被保険者数は、平成26年1月～12月の平均数とする。)
	4	趣旨普及費		547	566	△ 19	△ 3.36	
		1	趣旨普及費	547	566	△ 19	△ 3.36	
			11 需用費	547	566	△ 19	△ 3.36	11 消耗品費 (保険証更新時の小冊子) 22,000冊 × 23円 × 1.08 = 546,480円
2	保険給付費			7,573,822	7,380,335	193,487	2.62	※一般及び退職被保険者等の医療費等に対する保険者負担額
	1	療養諸費		6,667,533	6,516,605	150,928	2.32	(一人当たり給付率)
		1	一般被保険者療養給付費	6,333,474	6,039,743	293,731	4.86	19 一般療養給付費保険者負担 (2.64%UP) 28,598人(年間被保険者見込数) × 18,455円(一人当たりの給付額) × 12月 ÷ 6,333,473,070円
			19 負担金及び交付金	6,333,474	6,039,743	293,731	4.86	
		2	退職被保険者等療養給付費	188,079	329,437	△ 141,358	△ 42.91	19 退職療養給付費保険者負担 (3.02% DOWN) 871人(年間被保険者見込数) × 17,994円(一人当たりの給付額) × 12月 ÷ 188,078,084円
			19 負担金及び交付金	188,079	329,437	△ 141,358	△ 42.91	
		3	一般被保険者療養費	124,251	123,310	941	0.76	19 一般療養費支給額 現金分 (4.07%UP) 28,626人(年間平均被保険者見込数) × 306.06円(一人当たりの給付額) × 12月 ÷ 105,135,820円
			19 負担金及び交付金	124,251	123,310	941	0.76	※退職振替▲150千円 現物分 (8.81%DOWN) 28,612人(年間平均被保険者見込数) × 55.67円(一人当たりの給付額) × 12月 ÷ 19,114,406円
		4	退職被保険者等療養費	3,613	5,401	△ 1,788	△ 33.10	19 退職療養費支給額 現金分 (5.65%UP) 924人(年間平均被保険者見込数) × 277.45円(一人当たりの給付額) × 12月 ÷ 3,078,073円
			19 負担金及び交付金	3,613	5,401	△ 1,788	△ 33.10	※退職振替 150千円 現物分 (9.14%DOWN) 898人(年間平均被保険者見込数) × 49.58円(一人当たりの給付額) × 12月 ÷ 534,373円
		5	審査支払手数料	18,116	18,714	△ 598	△ 3.20	12 レセプト電算処理システム手数料 298,052円 ・レセプトオンライン請求手数料 328,734円 ・診療報酬審査支払手数料 17,215,519円
			12 役務費	17,843	18,441	△ 598	△ 3.24	13 第三者行為求償事務委託料 (件数割) 1,600円 × 30件 = 48,000円 (求償割) 9,000,000円 × 2.5% = 225,000円
			13 委託料	273	273	0	0.00	
	2	高額療養費		836,459	793,400	43,059	5.43	
		1	一般被保険者高額療養費	804,371	739,511	64,860	8.77	19 一般高額療養費支給額 現金分 (増減無) 28,626人(年間平均被保険者見込数) × 319.59円(一人当たりの給付額) × 12月 ÷ 109,783,959円
			19 負担金及び交付金	804,371	739,511	64,860	8.77	※退職振替▲2,000千円 現物分 (6.50%UP) 28,612人(年間平均被保険者見込数) × 2,022.96円(一人当たりの給付額) × 12月 ÷ 694,586,516円
		2	退職被保険者等高額療養	31,087	52,888	△ 21,801	△ 41.22	19 退職高額療養費支給額 現金分 (増減無) 924人(年間平均被保険者見込数) × 380.28円(一人当たりの給付額) × 12月 ÷ 4,218,826円
			19 負担金及び交付金	31,087	52,888	△ 21,801	△ 41.22	※退職振替 2,000千円 現物分 (16.94%UP) 898人(年間平均被保険者見込数) × 2,492.78円(一人当たりの給付額) × 12月 ÷ 26,867,200円
		3	一般被保険者高額介護合算療養費	1,000	1,000	0	0.00	19 一般高額介護合算療養費支給額 高額療養費受給世帯に介護保険の受給者がいる場合、それぞれの自己負担額の合計が一定額を超えた場合、超えた分を支給する。(前年度実績額を考慮)
			19 負担金及び交付金	1,000	1,000	0	0.00	
		4	退職被保険者等高額介護合算療養費	1	1	0	0.00	19 退職高額介護合算療養費支給額
			19 負担金及び交付金	1	1	0	0.00	
	3	移送費		1,000	1,000	0	0.00	
		1	一般被保険者移送費	500	500	0	0.00	19 転院等に伴う移送費用(一般被保険者分)
			19 負担金及び交付金	500	500	0	0.00	
		2	退職被保険者等移送費	500	500	0	0.00	19 転院等に伴う移送費用(退職被保険者分)
			19 負担金及び交付金	500	500	0	0.00	

款	項	目	節	予算額		前年比較		説明及び算出基礎
				本年度	前年度	金額	増減率	
	4	出産育児諸費		58,830	58,830	0	0.00	
		1	出産育児一時金	58,830	58,830	0	0.00	
			12 役務費	30	30	0	0.00	12 支払手数料(出産費を分娩機関へ直接支払うための国保連合会への手数料) 140件 × 210円 = 29,400円
			19 負担金及び交付金	58,800	58,800	0	0.00	19 出産育児一時金支給額 140件 × 420,000円 = 58,800,000円
	5	葬祭諸費		10,000	10,500	△ 500	△ 4.76	
		1	葬祭費	10,000	10,500	△ 500	△ 4.76	
			19 負担金及び交付金	10,000	10,500	△ 500	△ 4.76	19 葬祭費支給額 200件 × 50,000円 = 10,000,000円
3			後期高齢者支援金等	1,592,908	1,628,697	△ 35,789	△ 2.20	後期高齢者医療費に対する保険者の支援金。診療報酬支払基金へ、H27年概算支援分からH25年度の精算確定額の+-を差し引きし支払う。
	1		後期高齢者支援金等	1,592,908	1,628,697	△ 35,789	△ 2.20	
		1	後期高齢者支援金	1,592,795	1,628,582	△ 35,787	△ 2.20	19 後期高齢者支援金分 H27年概算支援金額 -{(H25 概算支援金額 -H25確定支援金額) + H27調整金額}
			19 負担金及び交付金	1,592,795	1,628,582	△ 35,787	△ 2.20	1,715,120,350円 -{(1,645,736,246円 - 1,523,517,660円) + 106,941円} = 1,592,794,823円
		2	後期高齢者関係事務費拠出金	113	115	△ 2	△ 1.74	※ 後期高齢者の医療費に対する保険者の事務費拠出金。
			19 負担金及び交付金	113	115	△ 2	△ 1.74	・関係事務算定基礎額3.7円×H27年度加入者見込数 30,383人=112,417円
4			前期高齢者納付金等	939	1,187	△ 248	△ 20.89	
	1		前期高齢者納付金等	939	1,187	△ 248	△ 20.89	前期高齢者納付金
		1	前期高齢者納付金	826	1,072	△ 246	△ 22.95	※ H27年概算納付金 -{(H25概算納付金 -H25確定納付金) + H27調整金}
			19 負担金及び交付金	826	1,072	△ 246	△ 22.95	1,731,831円 -{(2,475,781円 - 1,569,780円) + 496円} = 825,334円
		2	前期高齢者事務費拠出金	113	115	△ 2	△ 1.74	※ 事務費拠出金
			19 負担金及び交付金	113	115	△ 2	△ 1.74	・関係事務算定基礎額3.7円×H27年度加入者見込数 30,383人=112,417円
5			老人保健拠出金	54	54	0	0.00	
	1		老人保健拠出金	54	54	0	0.00	老人保健拠出金
		1	老人保健医療費拠出金	1	1	0	0.00	※ 医療に要する費用の保険者負担額。
			19 負担金及び交付金	1	1	0	0.00	(経過措置が継続中のため、科目計上する。)
		2	老人保健事務費拠出金	53	53	0	0.00	※ 事務費拠出金
			19 負担金及び交付金	53	53	0	0.00	H27年度算定基礎額1.4円×H19総加入者数37,152人=52,012円
6			介護納付金	589,482	646,373	△ 56,891	△ 8.80	
	1		介護納付金	589,482	646,373	△ 56,891	△ 8.80	介護納付金
		1	介護納付金	589,482	646,373	△ 56,891	△ 8.80	※ 介護保険への保険者納付金(2号被保険者分) 630,645,800 - {(643,967,516 - 602,842,500) + 39,055} = 589,481,729
			19 負担金及び交付金	589,482	646,373	△ 56,891	△ 8.80	H27年概算納付金 -{(H25概算納付金 -H25確定納付金) + 調整金}
7			共同事業拠出金	2,961,338	1,496,009	1,465,329	97.95	
	1		共同事業拠出金	2,961,338	1,496,009	1,465,329	97.95	県内市町村国保が拠出金を出し合う共同事業で、国保連合会が事業主体となっている。(連合会試算額)
		1	高額医療費共同事業医療費拠出金	256,461	257,509	△ 1,048	△ 0.41	
			19 負担金及び交付金	256,461	257,509	△ 1,048	△ 0.41	19 高額医療費の発生による財政運営の不安定を緩和するための共同事業への保険者負担額(80万円超えのレセプト対象)
		2	高額医療費共同事業事務費拠出金	1	1	0	0.00	
			19 負担金及び交付金	1	1	0	0.00	19 高額医療費共同事業事務費拠出金(科目計上)
		3	保険財政共同安定化事業拠出金	2,704,870	1,238,493	1,466,377	118.40	
			19 負担金及び交付金	2,704,870	1,238,493	1,466,377	118.40	19 保険財政共同安定化事業拠出金(平成27年度からすべてのレセプト対象の80万円までの医療費
			19 負担金及び交付金	1	1	0	0.00	平成24年度から拠出割合の変更……医療実績5:被保険者数5 → 医療実績4:所得3:被保険者数3
			19 負担金及び交付金	1	1	0	0.00	19 保険財政共同安定化事業事務費拠出金(科目計上)
		5	その他の共同事業拠出金	5	5	0	0.00	
			19 負担金及び交付金	5	5	0	0.00	19 年金受給者リスト作成に対する経費

款	項	目	節	予算額		前年比較		説明及び算出基礎
				本年度	前年度	金額	増減率	
8	保健事業費			160,746	144,548	16,198	11.21	7 賃金 特定保健指導用 保健師・管理栄養士・事務員賃金【例月賃金者及び特別賃金者 3名】【時給者 1名】
	1	特定健康診査等事業費		100,538	102,836	△ 2,298	△ 2.23	
		1	特定健康診査等事業費	100,538	102,836	△ 2,298	△ 2.23	8 報償費 健康運動指導士謝礼 7回 140,000円・歯科衛生士 3回 23,100円・ヨガインストラクター3回 22,680円・事業協力者手当 315,000円 特定健康診査啓発費 金券100,000円 物品(主に市内の特産品) 200,000円×1.08=216,000円
			7 賃金	10,278	10,519	△ 241	△ 2.29	9 旅費 (普通旅費・研修旅費・費用弁償・臨時雇用者交通費)
			8 報償費	817	505	312	61.78	11 需用費 消耗品費 2,191,000円 印刷製本費328,000円(特定健診・保険指導用封筒)食料費2,000円 医薬材料費等 3,000円
			9 旅費	236	16	220	1,375.00	12 役務費 特定健診受診券郵送料、特定健診受診券作成手数料、保健指導案内通知郵送料等
			11 需用費	2,524	2,489	35	1.41	13 委託料 特定健康診査委託 81,849,000円 特定健診受診券封入封緘業務委託21,300通×11円×1.08=253,044円 (10,800円-1,000円)×7,880名=77,224,000円 (12,010円-1,000円)×420名=4,624,200円(眼底検査あり)
			12 役務費	4,219	4,120	99	2.40	14 使用料及び賃借料 特定健診用端末機使用料 22,422円×1.08×12か月=269,304円(新規5年リース、保守料込み)
			13 委託料	82,103	84,783	△ 2,680	△ 3.16	19 負担金及び交付金 特定健康診査啓発用品(ラジオ・テレビCM)51,000円
			14 使用料及び賃借料	270	364	△ 94	△ 25.82	19 研修参加負担金 20,000円×2回=40,000円
			18 備品購入費	0	0	0	皆減	
			19 負担金及び交付金	91	40	51	127.50	
	2	保健事業費		60,208	41,712	18,496	44.34	
		1	保養施設費	2,795	3,259	△ 464	△ 14.24	11 印刷製本費(保養施設利用券・補助券) 35,000円
			11 需用費	35	39	△ 4	△ 10.26	19 第1種・第2種宿泊施設利用補助金 大人2,000円×980人=1,960,000円 小人1,000円×20人=20,000円 第3種保養施設利用補助金(スーパー銭湯) 300円×2,600人=780,000円
			19 負担金及び交付金	2,760	3,220	△ 460	△ 14.29	11 消耗品費 ・健康まつり用消耗品 20,000円 ・人間ドックパンフレット 1,375冊×274円×1.08=406,890円 ・エイズ冊子 22,000冊×9.5円×1.08=225,720円 印刷製本費 ・人間ドック検査票、申込書、問診票等 67,000円
		2	保健衛生普及費	57,413	38,453	18,960	49.31	12 医療費通知郵送料 年6回×14,000通×43.68円=3,669,120円
			11 需用費	720	758	△ 38	△ 5.01	14 自動血圧計使用料 5年リース H27年度から2台追加の総額1,866,110円の11台
			12 役務費	3,670	3,776	△ 106	△ 2.81	19 生活習慣病重症化予防事業負担金17,668,000円(新規事業) 人間ドック検査料補助26,900円×1,300人=34,970,000円(対象者増)
			14 使用料及び賃借料	385	294	91	30.95	
			19 負担金及び交付金	52,638	33,625	19,013	56.54	
9	基金積立金			21	21	0	0.00	
	1	基金積立金		21	21	0	0.00	
		1	基金積立金	21	21	0	0.00	25 保険給付費支払基金積立金利息 10,417,816円(平成27年3月末の残高見込)×0.2%=20,835円
			25 積立金	21	21	0	0.00	
10	公債費			658	658	0	0.00	
	1	公債費		658	658	0	0.00	
		1	公債費	658	658	0	0.00	23 一時借入金利息 400,000,000円×2%×30/365=657,534円
			23 償還金利息及び割引料	658	658	0	0.00	
11	諸支出金			6,002	6,002	0	0.00	
	1	償還金及び還付加算金		6,002	6,002	0	0.00	
		1	償還金	1	1	0	0.00	23 国庫支出金等償還金(科目計上)
			23 償還金利息及び割引料	1	1	0	0.00	
		2	一般被保険者保険税還付金	6,000	6,000	0	0.00	23 過年度分一般被保険者保険税還付金
			23 償還金利息及び割引料	6,000	6,000	0	0.00	
		3	退職被保険者等保険税還付金	1	1	0	0.00	23 過年度分退職被保険者等保険税還付金(科目計上)
			23 償還金利息及び割引料	1	1	0	0.00	
12	予備費			50,000	50,000	0	0.00	
	1	予備費		50,000	50,000	0	0.00	
		1	予備費	50,000	50,000	0	0.00	29 予備費
			29 予備費	50,000	50,000	0	0.00	
	合	計		13,004,247	11,409,852	1,594,395	13.97	